



■内容物

- ・サイコロ×6個（ピン賽×3、四五六賽×3）
- ・地下通貨×66枚

■ゲームの準備

①地下通貨の配布

「地下通貨」はお手数ですが切り離してください。ただし、コインやチップで代用しても構いません。各プレイヤーに30枚（1枚1000P）ずつを配って、残りは避けてください。

②先攻後攻決定

地下での労働経験が豊富な方が最初の親になります。もしくは、じゃんけんで決めてください。親はゲームに使用するサイコロ6個を受け取ります。親では無い一方は子となります。

上記で準備は終了です。では、ゲーム開始です。

■ゲームの流れ

このゲームでは親が手番を行います。未使用のサイコロが無くなるまで手番は終わらずに、親は手番を繰り返します。親が手番を終えれば、親を入れ替え次の手番を行います。

①サイコロの目決定（親のみ行動）

親は未使用サイコロ（最初は6個）の「個数」と「目」を秘密裏に決定します。決定したサイコロはケースに入れるなどして隠し、それ以外のサイコロも相手の見えないように手などで隠してください。その後、決定したサイコロの「個数」だけを子に宣言します。

②子の予想（子のみ行動）

子は、場代として地下通貨1000P以上を場に出します（上限は設定していませんが、遊ぶ前に両者間で上限を決めておいてもよいでしょう）。

その後、親が決定したサイコロの目の「合計数」を予想して宣言します。

③サイコロの目開示（親のみ行動）

親は決定していたサイコロを公開します。

「**予想が当たっていた**」→場代の地下通貨を子に戻し、さらに公開されたサイコロの個数に応じた配当を親が子に支払います。

配当表

- 1個：場代と同額
- 2個：場代の2倍
- 3個：場代の3倍
- 4個：場代の4倍
- 5個：場代の10倍
- 6個：場代の10倍

「**予想が間違っていた**」→場代を親が受け取ります。

④手番交代 or 手番再開

公開したサイコロは使用済みとして脇に避けてください。

- ・全てのサイコロが使用済みになったら、子と手番を交代します。新たに親になるプレイヤーは全てのサイコロを受け取ります。
- ・全てのサイコロが使用済みではなく未使用のものがあれば、親は変わらず「①サイコロの目決定」から引き続き手番を行います。

■ゲームの終了

ゲームは各プレイヤーが親を5回ずつ行ったら終了となります。各5回が終了したら、その時点で互いの持っている地下通貨を比べ、合計額の多い方の勝利となります。同じ場合は引き分けです。

【破産終了】

地下通貨を「場に出せなくなる」か「支払えなくなる」になったプレイヤーは敗北となります。地下通貨が無くなったプレイヤーは破産負けとなります。地下労働施設において一生労働を強いられる可能性もありますのでお気をつけください。

●セレクトルールのススメ

基本ルールの他にもいくつかルールがあります。プレイ環境に合わせて、ルールを選択して選んでください。

【焼かれろっ…！地獄まで…！】

- ・終了条件を変更するルールです。
- ・このルールでは親を5回ずつ行っても終了しません。どちらかのプレイヤーが【破産終了】になるまでゲームを続けます。もちろん、破産終了したプレイヤーの敗北となります。

【これは…悪魔的イカサマだっ!!】

- ・地下通貨の偽札を利用したルールです。終了条件は変更されません。
- ・地下通貨の中央の黒く塗られた部分をよく見ると「本札」と「偽札」との違いがあります（全66枚中6枚が偽札になります）。「普通の太陽」は本札で、「髑髏の太陽」は偽札となります。
- ・偽札は通常の地下通貨のように受け渡すことができ、この行為を「イカサマ」と呼びます（肖像部分を隠れるように出しても構いません）。ただし、このルールを採用した際、受け取る側はその地下通貨に受け取る前に触れてはいけません（近づいて凝視するとかも、マナーとしてはNGです）。
- ・地下通貨が互いに行き交するタイミングで、受け取る側は相手がイカサマをしているかどうか「告発」を行なえます。告発した場合、その一群の中に偽札が紛れているかを、肖像部分を見て確認し、下記判定を行ないます。

「偽札があった」→告発された方は、いま渡そうとしていた地下通貨を一旦戻し、その倍を支払います（その際にもイカサマを行なえます）。

「偽札が無かった」→告発した方は、いま受け取るはずだった全ての地下通貨を受け取れず相手に戻します。

★偽札はゲーム終了時に1枚1000Pではなく、1枚-1000Pとして扱います。

有限会社ワンドロー

〒352-0001

埼玉県新座市東北2-34-15

ホワイトハイツ小峰303

制作：ワンドロー

URL：http://one-draw.jp/

Email：mail@one-draw.jp

ダイス制作：Highland Games & Steve Cormack

URL：www.highland-games.co.uk

ゲームデザイン：木皿儀 隼一

グラフィックデザイン：小宮山 佳太

制作補佐：笠輪弘樹 / 黒子メロ